

# 2020年 安全報告書



# 目 次

1. はじめに	1
2. 輸送の安全を確保するための基本的な方針等	2
(1) 安全方針	2
(2) 令和元年度 安全目標と安全重点施策の実施結果	3
(3) 令和2年度 安全目標と安全重点施策の策定	4
(4) 令和2年度「安全・サービス・原価低減」行動指針	5
3. 安全管理体制と仕組み	6
(1) 安全管理体制の構築	6
(2) 責任者と役割	7
(3) 情報伝達・コミュニケーションの確保	7
(4) 運輸安全マネジメント評価	8
(5) 内部監査	9
(6) 安全管理体制の構築・改善に必要な教育・訓練等	10
(7) マネジメントレビューと継続的改善	11
4. 鉄道運転事故、輸送障害について	12
(1) 鉄道運転事故	12
(2) 輸送障害	13
5. 安全・安心への取組みについて	14
(1) 駅構内の安全・安心対策	14
(2) 踏切道の安全・安心対策	16
(3) 車両の安全・安心対策	18
(4) 社員の教育、育成、管理	19
(5) 鉄道運転事故等に伴う再発防止対策	22
(6) 安全対策事業	23
(7) 安全・安心に関する要望	24
(8) 新型コロナウイルス感染症対策	25
6. お客さま、沿線の皆さまとともに	26

## 1. はじめに



えちぜん鉄道株式会社

代表取締役社長 豊北 景一

日頃より、えちぜん鉄道をご利用いただきまして誠にありがとうございます。また、沿線地域の皆様におかれましては、利用促進活動に多大なるご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

弊社は平成15年の開業以来、鉄道事業者の目的である「輸送の安全の確保」を最重要課題と位置づけ、お客様への安心と信頼にお応えすべく、日々安全への取り組みに力を注いでまいりました。

乗客数につきましては令和元年度9月までは順調に増加しましたが、暖冬に加え、新型コロナウイルスによる一斉休校や外出自粛等の影響を受け大幅な減少となりました。このため運行にあたっては減便・運休という選択もありましたが、職場への出勤等やむを得ず外出する方々の利用ニーズに応えるために、感染症予防対策を徹底した上で、通常ダイヤを維持するよう努めました。

今後につきましても、全社員が「安全第一」を深く認識し、かつ、感染症予防対策を徹底し、お客様と地域の住民の皆様にとって心から安心できる鉄道となれるよう、真摯に努力を続けてまいりますので、引き続き変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

本報告書は、令和元年度における「輸送の安全の確保」に関する取り組み結果を知っていただくために作成いたしました。

ご覧いただき、皆様のご意見やご感想をいただければ幸いです。

## 2. 輸送の安全を確保するための基本的な方針等

### (1) 安全方針

平成18年10月1日に「安全管理規程」を策定し、輸送の安全を確保するための全体的な意図及び方向性を示す基本的な方針「安全方針」を定め、経営トップ以下全社員が一致団結して輸送の安全確保に努めています。

### 安全方針

1. 一致団結して輸送の安全確保に努めます。
2. 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
3. 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めます。
4. 職務の実施にあたり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義あるときは最も安全と思われる取り扱いをします。
5. 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとります。
6. 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保します。
7. 常に問題意識を持ち、必要な変革に努めます。

「安全方針」に関しては、年度初めの経営方針説明会や各種会議体等において、経営トップ及び安全統括管理者から全社員に周知し、かつ、現業実施部門における指導訓練会及びミーティング等において関係法令の遵守と安全最優先の原則の徹底を図っています。



## (2) 令和元年度 安全目標と安全重点施策の実施結果

安全方針に沿い、安全に関する具体的な問題解決（前年度の問題点や課題、単年度、中長期的な問題解決等）に向け、組織全体、部門において、輸送の安全に関する目標を策定し、これを達成するための具体的な取組計画「安全重点施策」を定めています。

令和元年度の安全目標と安全重点施策の実施結果は次のとおりです。

### 安全目標

責任事故“ゼロ”
ヒューマンエラーによる事故“ゼロ”
駅ホームにおける事故“ゼロ”
部内原因による輸送障害 5割減
ヒヤリ・ハットを幅広く収集し、分類・整理し、ミス「減少」

### 安全重点施策

1. ルールや基準、作業手順の遵守と基本動作の実行
2. 安全意識の向上と安全最優先の環境づくり
3. 安全投資・安全対策

### 安全標語：「安全第一」実現のための弛まぬ努力

令和元年度においても「安全第一」実現のための弛まぬ努力を安全標語と定め、安全第一を最優先に考え・行動し、お客様に安心・信頼いただける鉄道を目指し取り組みました。

結果、関係法令の遵守、責任事故・駅ホームにおける事故“ゼロ”を達成するとともに、事故情報等を活用し未然防止に努めたことや老朽化した施設・設備を計画どおりに更新することができた反面、運転士のヒューマンエラーによる事故が発生したほか、ヒヤリ・ハット情報等の収集にあたっては、その定義づけからはじめ、報告しやすい環境整備、ルールや仕組を構築する等の課題を残しました。

### (3) 令和2年度 安全目標と安全重点施策の策定

---

#### 安全目標

責任事故“ゼロ”
ヒューマンエラーによる事故“ゼロ”
部内原因による輸送障害 5割減

#### 安全重点施策

1. ルールや基準、作業手順の遵守と基本動作を実行する。
2. ヒヤリ・ハット情報等の定義づけ、分類や取扱を明確に示すとともに、報告しやすい環境を整備し、各職場から偏りなく幅広く収集し、その情報を分類・整理し、事故等の背後要因や潜在的なリスクを検証するルールや仕組を構築する。
3. 他事業者の事故情報等を共有し、同種事故の未然防止に努める。
4. 事故・災害等に対する教育・訓練を部門間、社外関係機関と定期的に行い、対応能力の向上に努める。
5. 運輸安全マネジメント制度の趣旨等の理解を深め、安全管理体制の更なる改善を推進するため、必要な係員に対する教育・訓練を計画的、かつ、定期的を実施する。
6. 必要な施設・設備を整備するとともに、老朽化した施設・設備を更新する。

安全標語：「安全第一」実現のための弛まぬ努力

## (4) 令和2年度「安全・サービス・原価低減」行動指針

令和2年度の安全重点施策を定め、関連する「安全・サービス・原価低減」行動指針を策定しています。日々本社での朝礼、指導訓練会及びミーティングにおいて唱和し、意識付けを図っています。更に、職場での掲示並びに個人に携帯させ、いつでも確認ができるようにしています。

<h3>企業理念</h3> <p><b>事業の目的と使命</b>                  地域・社会との信頼を基本におき、お客様への安全性・利便性・快適性を通して、地域共生型サービス企業をめざします。</p> <p><b>企業方針</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>お客様サービスを第一に考えます。</li> <li>沿線地域と交流するネットワークを創ります。</li> <li>自己責任を果たし、自立する企業をめざします。</li> <li>夢と希望のある企業にします。</li> </ul>	<p>令和2年度 安全・サービス・原価低減行動指針</p> <p><b>安全行動指針</b>                  ・私たちは、果たすべき役割の重要性を認識し、絶えず輸送の安全性向上に努めます。                  ・私たちは、安全に関する情報を共有し、組織的な安全対策に結び付けます。</p> <p><b>サービス行動指針</b>                  ・私たちは、えちぜん鉄道の社員としてふさわしい行動を心がけ、お客様の信頼を獲得します。                  ・私たちは、地域社会への貢献を第一に考えサービスを実行します。</p> <p><b>原価低減行動指針</b>                  ・私たちはモノだけでなく、本質を大切に扱い、判断を行います。                  ・私たちは信頼と安心によって企業の付加価値を高めることを目指します。</p>
--	--

<div style="border: 1px solid black; background-color: #e0f2f1; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">自己目標</div> <div style="border: 1px solid black; height: 150px; margin-bottom: 10px;"></div> <p>部署 _____</p> <p>氏名 _____</p>	<p>企業理念 行動指針</p>  <p>えちぜん鉄道株式会社</p>
---	--

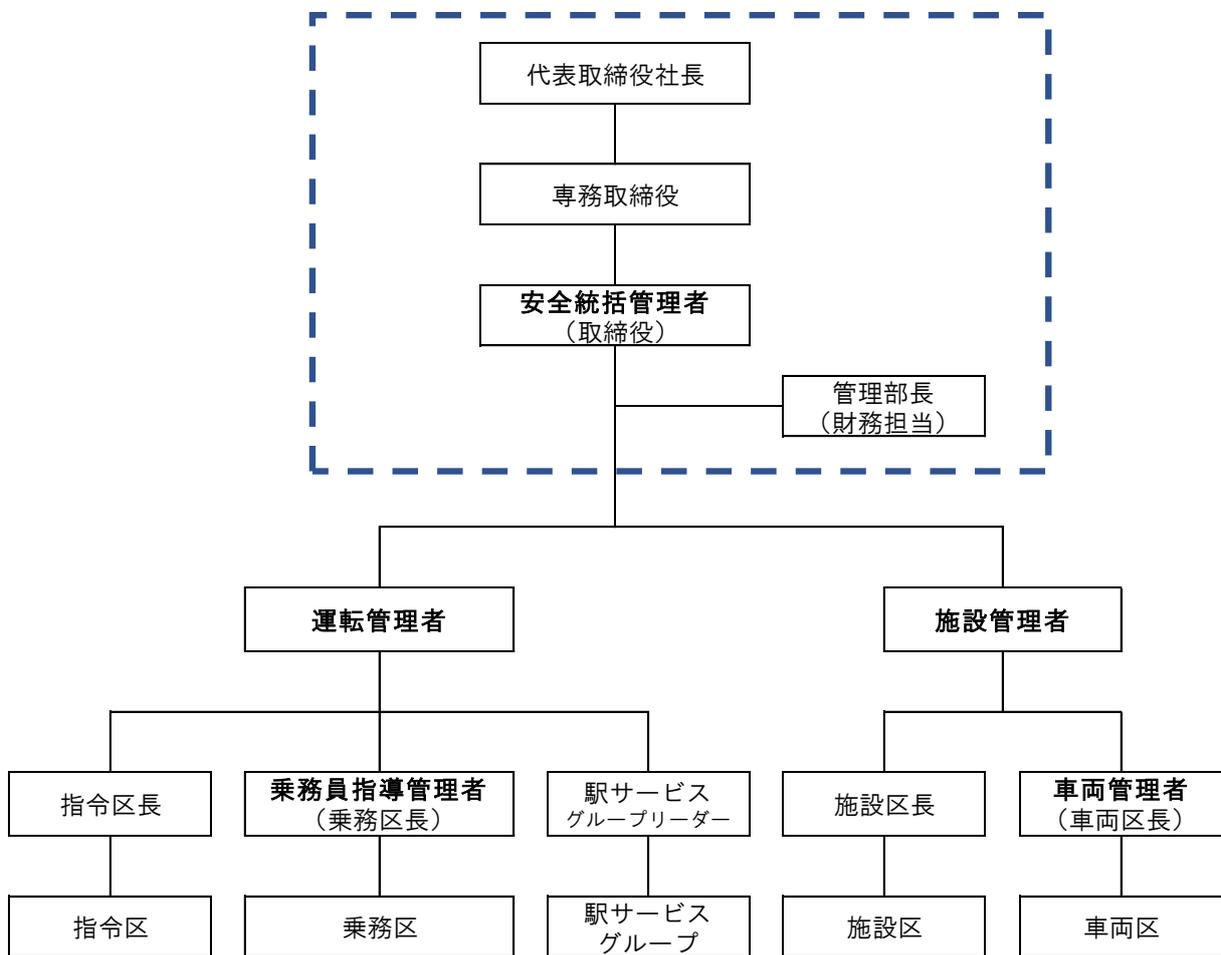


### 3. 安全管理体制と仕組み

#### (1) 安全管理体制の構築

輸送の安全の確保に関し、社長をトップとする組織体制を構築し、責任者の役割及び権限を明確にした組織体制としています。

[輸送の安全の確保に関する組織体制図]



1. 太字破線枠内は、事業運営上の重要な決定に参画する地位の者を示す。
2. 太字管理者は、安全管理規程に基づき選任する役職を示す。

## (2) 責任者と役割

社長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
運転管理者	安全統括管理者の下、運転に関する事項を統括する。
乗務員指導管理者	運転管理者の下、運転士の資質の保持に関する事項を管理する。
施設管理者	安全統括管理者の下、施設に関する事項を統括する。
車両管理者	安全統括管理者の下、車両に関する事項を統括する。
管理部長	設備投資、財務、人事に関する事項を統括する。

## (3) 情報伝達・コミュニケーションの確保

月一回の安全対策委員会・安全衛生委員会、改善提案・KY提案委員会、福井鉄道・えちぜん鉄道連絡会議、また、必要に応じて運輸・技術コミュニケーション会議を開催し、組織の縦方向・横方向のコミュニケーションを確保しています。

更に、社長及び安全統括管理者は、国が定めた「年末年始の輸送等に関する安全総点検」（期間：12月10日～翌1月10日）においては積極的に現場に運び、安全作業の取組み状況や社員とのコミュニケーションを図り、安全性の向上並びに安全意識の高揚を図っています。

[安全対策委員会・安全衛生委員会]



この会議では、

- ・災害事故や故障等が発生しないようにするための対策に関する事項
- ・発生してしまった災害事故や故障に対する原因の調査及び再発防止対策に関する事項
- ・他社での事故情報をもとに当社での調査及び未然防止対策に関する事項
- ・梅雨期・台風期の安全対策に関する風水害対策、雪害対策や夏季輸送に

関する事項等について区長以上で協議し、決まった事項については持ち帰り、指導訓練会又はミーティングで全社員に周知し、輸送の安全の確保に努めています。

#### (4) 運輸安全マネジメント評価

運輸安全マネジメント評価とは、事業者の安全管理体制が適切に構築され、それがシステムとして適切に機能しているかについて、「運輸事業者における安全管理の進め方に関するガイドライン」を指針として、事業者の取組みに関し、アドバイス等を行う国の制度であり、令和元年9月に実施されました。

今回の評価では、経営トップをはじめとする経営管理部門が輸送の安全を確保するため、安全管理体制をいかに構築・運用しているかについて、経営トップ及び安全統括管理者に対するインタビューと文書・記録類の確認を通じて、事業者が構築した安全管理体制の更なる向上に寄与すべく、取組みの優れている事項及び更に推進すると効果が向上すると思われる事項等について、評価・助言を受けました。



## (5) 内部監査

安全管理体制の構築・改善の取組みに関する事項を確認するために、年一回、年末年始の輸送等に関する安全総点検期間に合わせ実施しています。

- ・ 経営管理部門は「現場の実態を踏まえた施策を実施しているか」
- ・ 現業実施部門は「安全に係わるルールが遵守され、その徹底が図られているか」等、監査員がチェックを行い、安全管理体制上の課題や問題点等を明らかにすることを目的としています。

なお、「運輸事業者における安全管理の進め方に関するガイドライン」をもとに、経営トップ・安全統括管理者及び必要に応じて現業実施部門に対して実施し、輸送の安全管理体制の有効性及び適合性の確認を行っています。



内部監査の結果は、監査員が所見、指摘事項及び是正要求を取りまとめた上で、運転管理者を通じて安全統括管理者へ報告するとともに、経営トップも参加する週部長会議へ報告します。指摘や是正要求の事項については、管理者等が改善を行いフォローアップする形をとっています。

## (6) 安全管理体制の構築・改善に必要な教育・訓練等

これまでの運輸安全マネジメント評価の中で、「運輸安全マネジメント制度の趣旨等の理解を深め、安全管理体制の更なる改善を推進するため、経営管理部門を含めた安全監理要員に対する教育・訓練を実施すること」と助言を受けたため、今年度は、東京海上日動リスクコンサルティング株式会社様から講師を招聘し、経営管理部門、現業実施部門の管理者及び内部監査員が「運輸安全マネジメントの全体像」について受講しました。



受講後はアンケート（自己チェックリスト）を行い、教育・訓練等の課題等を把握し、次年度への計画に反映させ、かつ、定期的の実施していきます。

また、外部セミナーの受講として、国土交通省大臣官房運輸安全監理官室主催による「運輸安全マネジメントセミナー」

- ・ ガイドラインセミナー  
（運輸事業者における安全管理の進め方に関するガイドライン）
- ・ 内部監査セミナー  
（安全管理体制に係る内部監査の理解を深めるために）
- ・ リスク管理セミナー  
（事故、ヒヤリ・ハット情報の収集・活用の進め方）

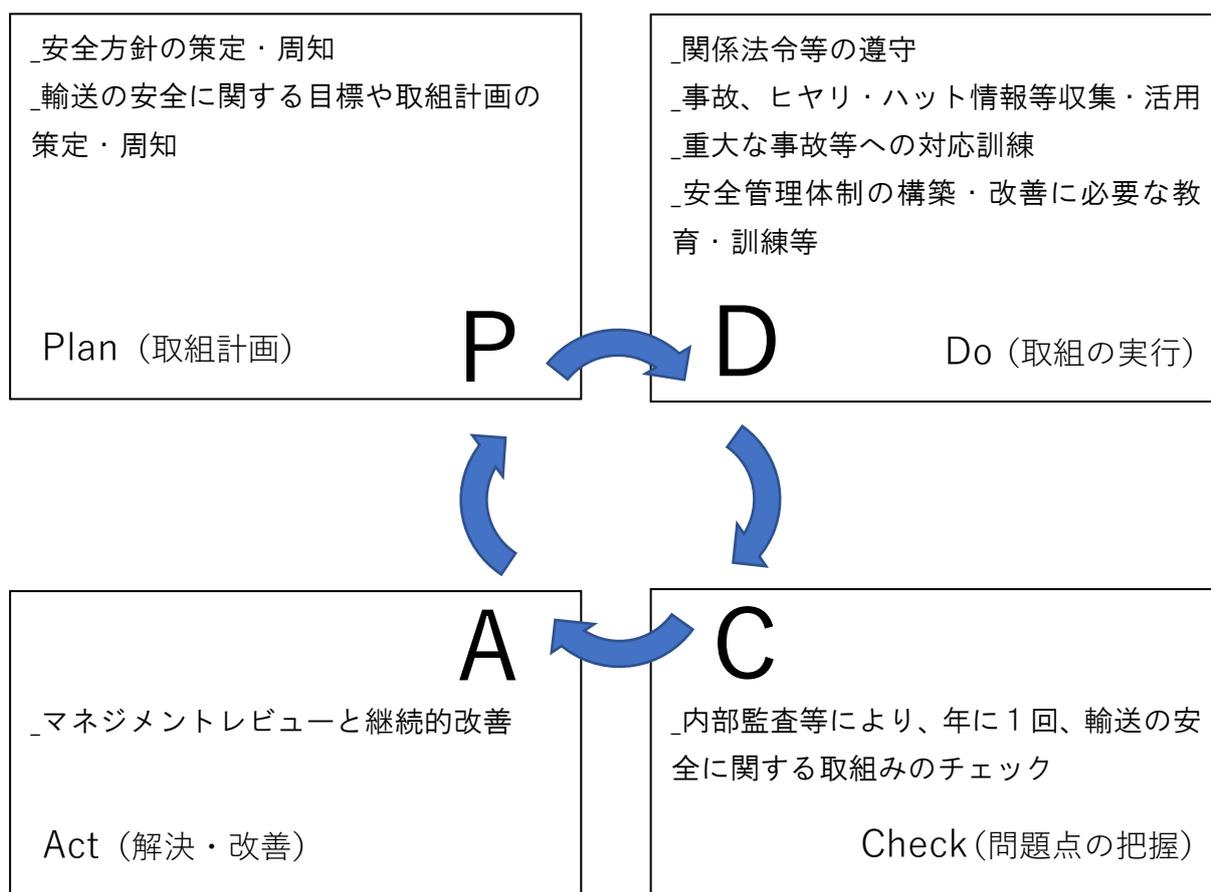
に、現業実施部門から管理職2名が参加しました。

## (7) マネジメントレビューと継続的改善

輸送の安全に関する目標や計画の進捗状況・達成状況、事故やトラブルの発生状況、訓練の実施結果、内部監査の結果、運輸安全マネジメントの評価など、安全管理体制の実施状況に関する必要な情報を各部門から収集し、安全統括管理者が取りまとめ、経営トップに報告しています。

これらの結果の下、次年度の輸送の安全に係わる目標や計画の策定、組織・人員体制の見直し、安全対策事業の維持等に反映させ、安全管理体制が適切に運営され、有効に機能しているかを確認し、継続的な見直し及び改善を行うことで、安全管理体制の向上に努めています。

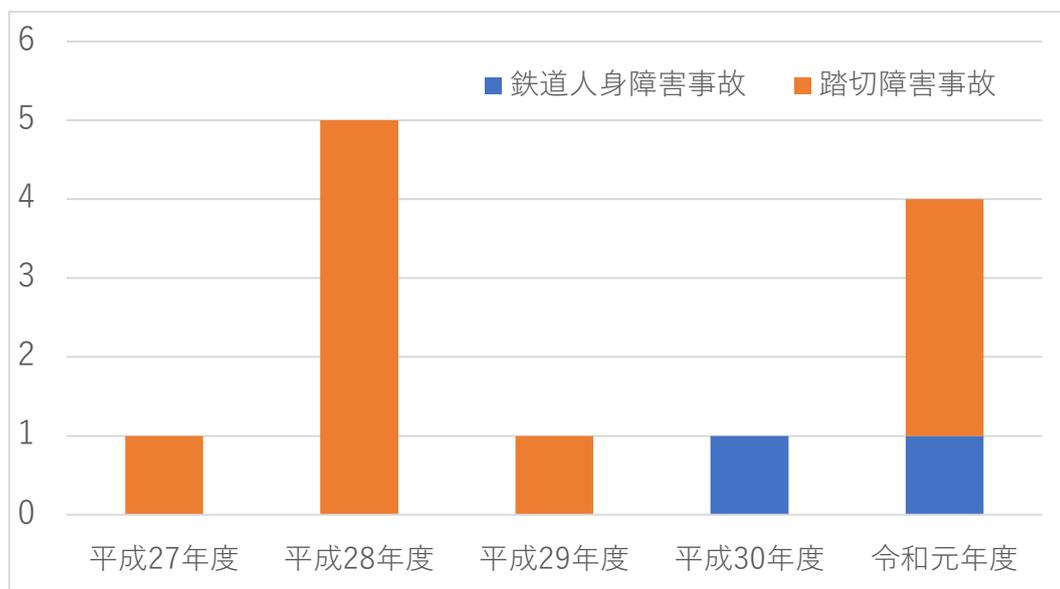
### 輸送の安全に関するP D C A



## 4. 鉄道運転事故、輸送障害について

### (1) 鉄道運転事故

鉄道運転事故とは、列車衝突事故、列車脱線事故、列車火災事故、踏切障害事故、道路障害事故、鉄道人身障害事故及び鉄道物損事故をいいます。



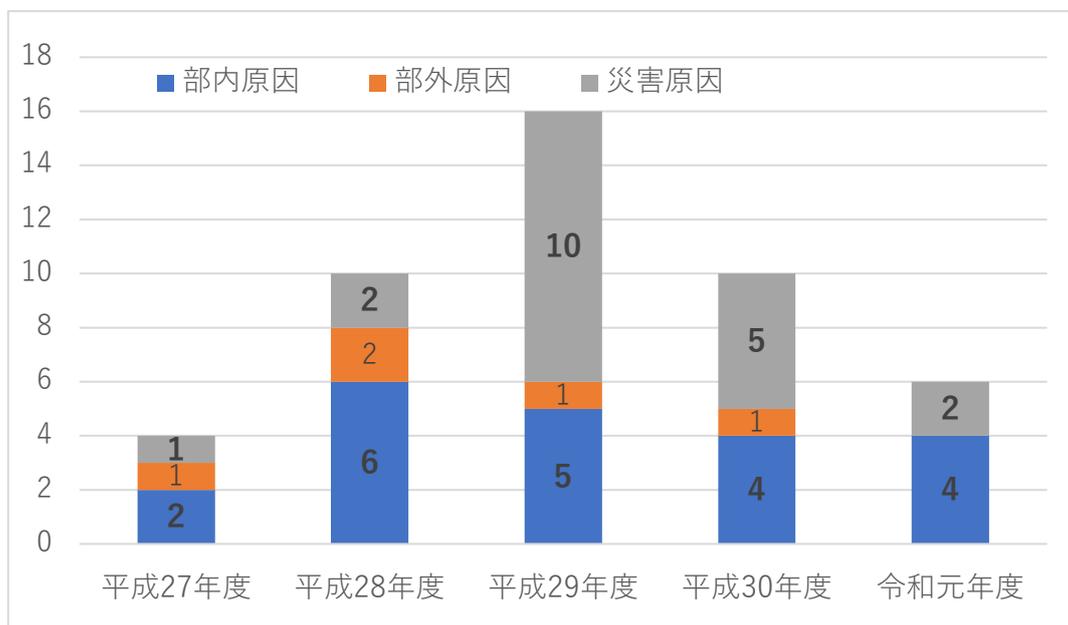
令和元年度においては、第1種踏切道における踏切障害事故3件及び線路内に公衆が立ち入ったことによる鉄道人身障害事故が1件発生しました。

### [えちぜん鉄道からのお願い]

- ➡ 踏切手前では、一旦停止し、左右の安全を確認してからお渡り下さい。
- ➡ 非常ボタンが設置されている踏切で異常を発見した場合には、直ちに非常ボタンを押してください。
- ➡ 警報機が鳴動したら、踏切には進入しないで下さい。万が一、車が踏切内に閉じ込められた場合には、車で遮断桿を押し出し、速やかに踏切の外へ逃げ出してください。

## (2) 輸送障害

輸送障害とは、前述の鉄道運転事故を除き、列車の運転を休止したものの又は旅客列車にあっては30分以上の遅延を生じたものをいいます。



部内原因	鉄道施設・設備、車両等の故障が原因のものをいう
部外原因	踏切支障、列車支障、保安装置障害等、人又は物により列車が支障したものの又は設備・車両が被ったことをいう
災害原因	水害・風害・雪害・震害・雷害・落石・倒木等が原因のものをいう

〔碍子等電線路設備の点検・清掃〕



部内原因に関しては、車両及び電気施設の原因で4件発生し、目標としていた5割減を達成することができませんでした。

災害原因については、台風19号に伴う塩害(台風によって吹き上げられた海水に含まれる塩分が電線路設備の碍子等に付着したことによる送電線の停電)と風害に伴うパンダグラフ故障によるものです。

なかでも塩害に関しては、送電線区間の電柱約180本に取り付けてある碍子約510個の清掃等に時間を要したため、3日間において110本が運休する事態となりました。

## 5. 安全・安心への取組みについて

### (1) 駅構内の安全・安心対策

駅施設における安全性の向上に向け、ハード面では点状ブロックの整備や避難用ハシゴの設置、ソフト面ではお体の不自由な方へのお声かけの励行等、お客様が安全で安心して利用できる「駅」に向けて取り組んでいます。

#### 【点状ブロックの整備】

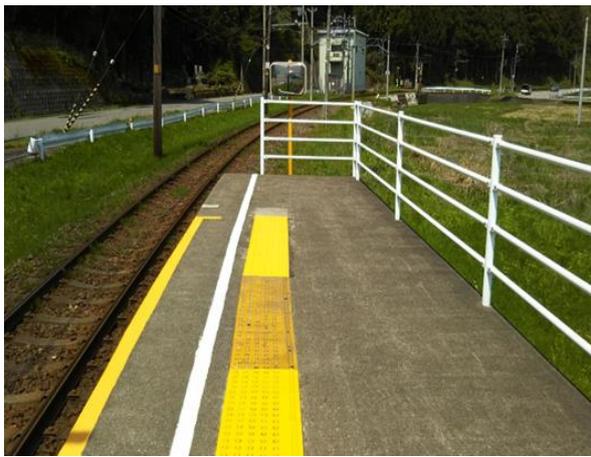


目の不自由な方のホームからの転落防止対策として、線状の突起をつけてホーム中央の方向を知らせる内方線付き点状ブロックを設置しています。

補修前

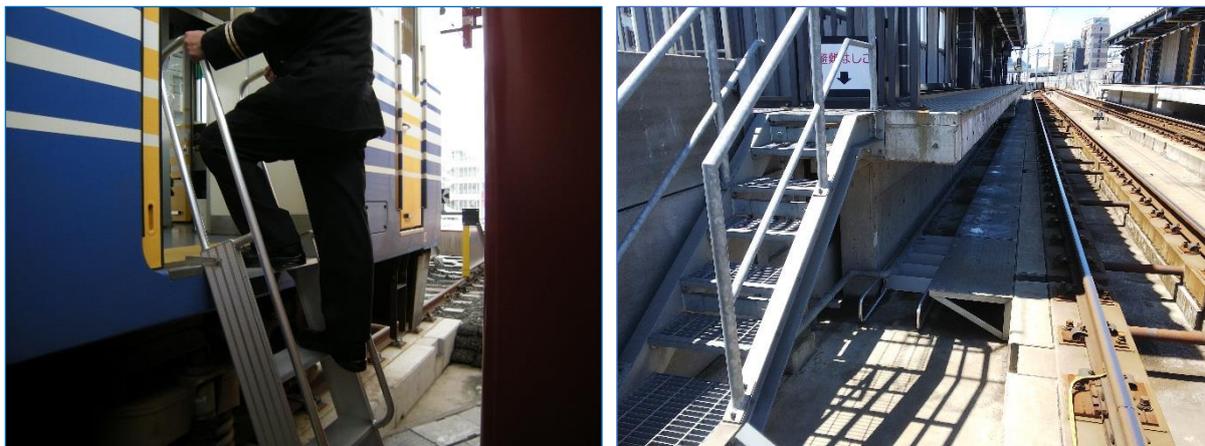


補修後



年末年始の輸送等に関する安全総点検のなかで点状ブロックの点検をしたところ、一部のホームで剥がれ等の不備が見つかったため補修しました。

### 【避難用ハシゴの設置】



大規模な地震等の発生により列車が駅間で停車し、長時間に亘り運行ができなくなった場合に備え、お客様が安全に安心して車外に避難していただけるよう、高架区間に避難用ハシゴを2台設置しました。

### 【防犯設備】



各駅には録画機能付きカメラを設置し、運転指令室で監視しています。また、不審物の警戒のため中身が見えるゴミ箱に、順次、更新しています。

## (2) 踏切道の安全・安心対策

当社における鉄道運転事故のなかでは踏切障害事故が大部分を占めています。踏切保安設備の更新・整備、啓発・広報活動等を通して、絶えず踏切道の安全性の向上に努めています。

### 【第3種踏切道から第1種踏切道への更新】



当初の計画では三国高校前踏切道（写真左）の更新のみでしたが、9月に石上1号踏切道（写真右）において事故が発生したことにより追加で行いました。

過去の事態や運転士等の意見を反映し、より安全性を向上するために第1種踏切道へ更新しています。

### 【視認性の向上】

全方位型閃光灯に更新



幅員ポールの設置



寛善踏切道（写真左）では上期、遮断桿の折損が多発したため坂井西警察署様との啓発広報活動に加え、全方位型閃光灯に更新しました。

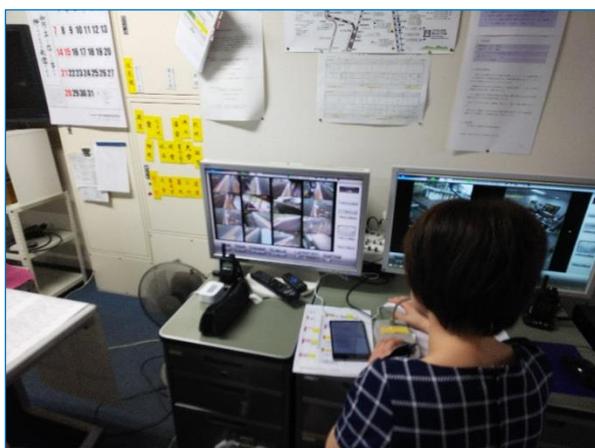
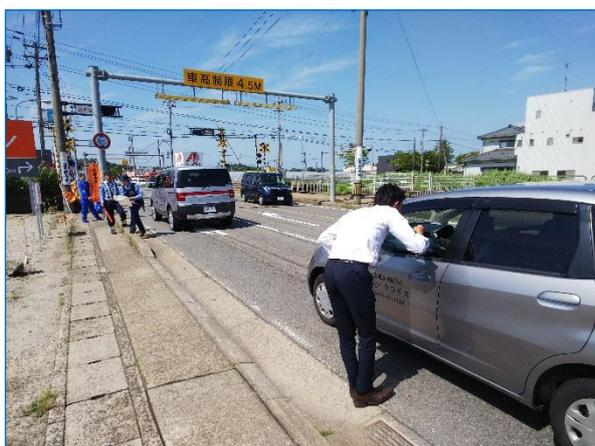
観音町3号踏切道（写真右）においては自動車の落輪が発生しやすいためポールを設置し、改善しました。

## 【特殊信号発光機の改善】



他鉄道事業者の事例を受け、特殊信号発光機の設置状況等を点検した結果、一部の踏切道において見通し距離が不足していたことが判明したため、改良工事を終えるまでの間は、点呼等において運転士に周知するとともに当該踏切道には「注意喚起標」を設置しました。

## 【関係機関合同での啓発広報活動】



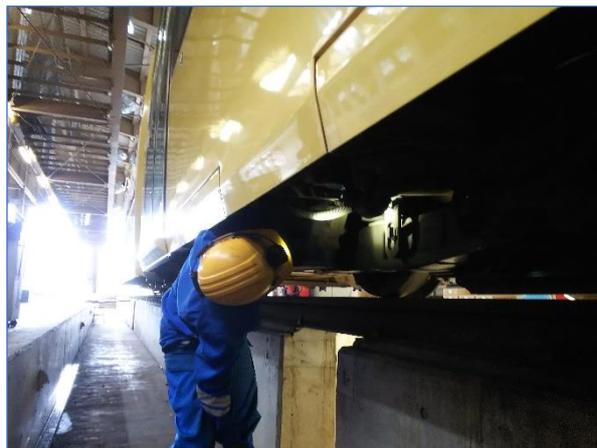
踏切障害事故を減少するため、また、このことを広く県民に知っていただくために、交通安全県民運動期間等に合わせ、関係機関と合同で啓発・広報活動を行っています。ドライバーや通行者等に踏切事故防止のチラシ及びグッズを配布し、踏切事故防止の活動を行っています。

また運転指令室からはネットワーク音声カメラを使用し、各駅のお客様へ交通安全や危機管理、乗車マナー等に関して放送案内を同時に行っています。

### (3) 車両の安全・安心対策

お客様に安全で安心してご乗車していただくために、日々、点検・整備、清掃を実施しています。

#### 【車両の検査】



車両総合検査庫において、車両を安全に運転できる状態に保持するよう、法令で定められた検査周期および方法を遵守し、検査の種類に応じて点検・整備を実施し、輸送の安全の確保に努めています。



#### (4) 社員の教育、育成、管理

各部門において毎年度の教育・訓練の計画を立て、必要な能力の習得及び習得した技能の維持・向上のため、職制に応じた教育を実施しています。

また、日本鉄道運転協会様、中部鉄道協会様が主催する研修会・講習会に積極的に参加し、人材育成に努めています。

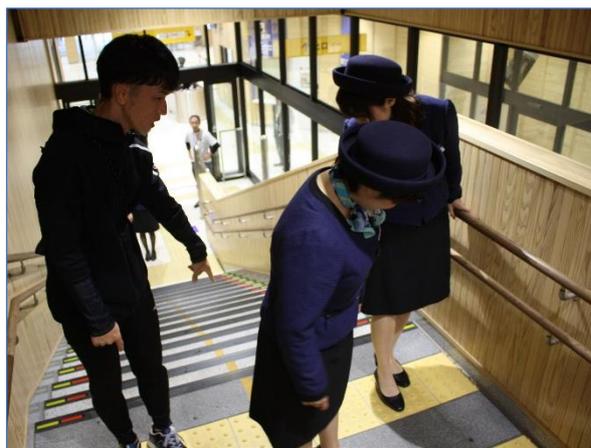
##### 【運転士の資質管理】



運転士が出勤した際、点呼者は健康状態の確認のほか、アルコールチェック、眼鏡使用者には予備の眼鏡を携帯しているか、私用の携帯電話の管理等のチェックを対面で、かつ、厳正に執行しています。

また、年2回の健康診断のほか、睡眠時無呼吸症候群(SAS)の検査も行っています。

##### 【視覚障害者サポート研修】



安全で安心してご利用していただける鉄道会社に向けて「お声かけ、見守り」の励行に努めています。令和元年度においても福井県視覚障害者福祉協会様、社会福祉法人光道園様から講師を招き、運転士・駅務員・アテンダントが駅構内の移動や電車の乗降方法のサポートに関して学びました。

### 【救命措置講習】



車内で急病人が発生した場合を想定し、救急隊員が到着するまでの「一次救命措置の流れ」について、福井市中消防署様から救急隊員を招き、

- ・意識の確認方法
- ・119番通報の中身
- ・呼吸の確認方法
- ・心肺蘇生、AED使用方法

等に関して、アテンダントが学びました。

### 【護身術講習】



鉄道係員に対する暴力行為の防止の取組を進めるなかで、近年、駅務員が暴力を受ける事態があったため、年末年始の輸送等の安全総点検期間に合わせ、福井県警察本部様から講師を招き、駅務員・アテンダントを対象とした講習を実施しました。

### 【福井鉄道と異常時想定訓練】



福井鉄道様との相互乗入を開始以降、毎年1回、異常時を想定した合同訓練を田原町駅構内で実施しています。今回は、車両の入換、故障に伴う車両の連結等について、双方の駅務員を対象に行い、かつ、運転指令員間の連絡体制に関して確認しました。

### 【鉄道テロを想定した合同訓練】



事業者全体として対応しなければならない重要な事故等が発生した場合に備え、適切かつ柔軟に必要な措置が講じることができるよう、今回は「運転の途中において車内で異臭を確認」を想定し、福井市東消防署様と行いました。訓練では初動対応措置、救急隊員との連携、関係機関への情報伝達等を確認しました。

### 【電気転てつ機の取扱】



### 【レール穿孔機の取扱】



### 【車輪旋盤の取扱】



### 【MCR転車】



## 【研修会・講習会の受講】

運転設備研修講座	運転設備に係わる法令と運転保安設備の関係
運転理論講習会	運転理論の基礎知識から応用実務
運転関係指導者講習会	業務知識の習得、運転保安の確保及び指導力、管理能力の向上

## (5) 鉄道運転事故等に伴う再発防止対策

### 【1. 踏切障害事故】



平成28年7月14日、当社原因による責任事故が発生しました。再発防止対策のため、AFO装置（踏切制御軌道回路）をAFO-6型に、順次、更新しています。令和元年度は受信機及び送信機38台を更新しました。

### 【2. オーバーラン】



夜間、水居駅（停留所）でオーバーランが発生しました。原因は、ブレーキポイントを失念したためです。

乗務区で考えた結果、停通標を更に見やすくすることで見失うことなく制動を取扱うことができるとの結論になり、従来のものより大きくし、かつ、反射材を用い設置しました。

なお、過去に発生したヒューマンエラーによる事故の箇所においても設置しました。

## (6) 安全対策事業

駅の安全対策、踏切道の安全対策に加え、下記の安全対策事業を行いました。

- ・ 越前新保駅 分岐器更換
- ・ 山王駅 分岐器更換
- ・ 小舟渡駅福井方 落石等防護設備
- ・ 発坂駅～比島駅間 道床更換、マクラギのコンクリート化
- ・ 新田塚駅～中角駅間 橋りょうの改修（補修）
- ・ 本荘駅～番田駅間 橋りょうの改修（桁の架け替え）
- ・ 踏切保安設備の更新（A F O装置38台）

令和2年度においても引き続き必要な施設・設備を整備するとともに、老朽化した施設・設備を更新します。



### [えちぜん鉄道からのお願い]

輸送の安全の確保には、大規模な線路工事等の施工が必要となります。

そのため、列車の通らない深夜の時間帯に実施することになります。

沿線の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



## (7) 安全・安心に関する要望

### 【お客様からの改善事例】

(要望) 電車を待っている際、1両編成なのか2両編成なのか区別がつかない。

(改善) 2両編成で運転する場合は運転席の反対側に「2両」と表示した。



(補足) 当社では時間帯や用途によって1両編成と2両編成を使い分けています。かつ、施設等の条件から1両編成と2両編成の停止位置が異なっている駅ホームがあります。

### 【社員からの改善事例】

(要望) 単式ホームの田原町駅ではイベント終了時に、福井方面とあわら・三国方面の乗り間違いが多い。

(改善) お客様の動線に誤乗防止のサインボードを設置した。



## (8) 新型コロナウイルス感染症対策

えちぜん鉄道では、駅務員及び運転士・アテンダントのマスクの着用、手洗い・うがいの励行のほか、車内及び待合室の換気や消毒等の対策に努めています。

### 【駅での清掃及び換気】



### 【車内での清掃及び換気】



### 【掲示類】



## 6. お客さま、沿線の皆さまとともに

### (1) 福井市あんしん見守りネットワーク連絡会

高齢者と子どもの見守り活動を行い、地域の中で支援を必要とされている高齢者と子どもを早期に発見し、安心して暮らせる地域社会を実現することを目的に活動しています。

#### あわら市安心生活ネットワーク事業

あわら市と協力業者が連携することにより、地域の中で支援を必要としている高齢者、障害者及び子どもを早期に発見し、必要な支援を行うための見守り体制を構築することを目的に活動しています。

### (2) 福井テロ対策パートナーシップ推進会議

官民一体となったテロ対策の推進による「日本一安全で安心な福井県」の実現に向け、警察・行政・民間事業者等が一体となったテロ対策組織を構築し、情報の共有・研修会・テロ訓練・不審情報の提供により、テロを起こさせない等の各種対策を推進しています。

### (3) 鉄道警察隊友の会

鉄道警察隊の立場と職責をより一層理解し、よき理解者となって各種活動を支援激励し、さらに地域に密着した明るい秩序ある駅やその周辺の治安確保と維持寄与することを目的に活動を行っています。

[令和元年度の取組み]

- ・踏切事故防止に係わる啓発・広報活動（福井市・坂井市）
- ・犯罪抑止に係わる広報活動（福井駅等）
- ・警ら活動（車内及び福井駅等）
- ・デジタルサイネージを活用した共同広報（福井駅）



#### (4) 駅窓口に「耳マーク」の掲出



耳の不自由なお客さまにおいても安心して利用していただくために、駅窓口には「耳マーク」を掲出しています。

筆談での対応により、安心してご利用いただけるよう努めています。

#### (5) 多言語による案内、広報 【案内機器の導入】



訪日外国人のお客さまへの利便性向上を目的に、スタートとなる福井駅と福井県立恐竜博物館への最寄り駅となる勝山駅の2駅に、英語、中国語などの外国語に対応する案内機器を導入しました。

#### 【広報】

Train Operation Information on Oct. 12	
<p><b>Oct. 12, 2019 8:00</b></p> <p>As severe weather by Typhoon 19 is forecasted, the we will suspend train service from 5 p.m. today. Depending on the weather condition, the service could be affected at an earlier time.↓ The last trains today are following.↵</p>	
<p><u>Katsuyama-Eiheiji Line</u>↵</p> <p>For <u>Katsuyama</u> Departing Fukui 16:55↓ For Fukui Departing <u>Katsuyama</u> 16:49↵</p>	<p><u>Mikuni-Awara Line</u>↵</p> <p>For Mikuni Minato Departing Fukui 16:39↓ For Fukui Departing Mikuni Minato 16:39↵</p>
<p>Trains will be canceled are following.↵</p>	
<p><u>Katsuyama-Eiheiji Line</u>↵</p> <p>For <u>Katsuyama</u> Departing Fukui 16:25↓ All trains after 17:00↵</p>	<p><u>Mikuni-Awara Line</u>↵</p> <p>For Mikuni Minato Departing Fukui 16:09↓ All trains after 17:00↵</p>
<p>We are planning to resume operation on 13th morning, from 7 a.m. However, if there is damage on our facility, the time may be delayed.↵</p> <p>For future information, please pay attention to the weather information and train status information on our HP. Also, please refrain from going out as much as possible when approaching a typhoon.↵</p>	
<p>↵</p> <p>列车运行信息 十月 12, 2019, 8:00↵</p> <p>由于临时遭受台风来袭, 为了确保乘客们的安全, 12日 17 点以后将停止所有的电车运行。根据天气情况, 服务可能会在更早的时间受到影响。↵</p> <p>今天的末班车是↵</p>	
<p><u>胜山荣平寺线</u>↵</p> <p>胜山出发的福井 16:55↓ 福井出发胜山 16:49↵</p>	<p><u>三国芦原线</u>↵</p> <p>三国港区出发福井 16:39↓ 福井出发三国美 16:39↵</p>
<p>以下火车将暂停↵</p>	

8月の台風10号、10月の台風19号の接近に伴い、計画運休を公表しました。

外国人のお客様ご理解を得るため、ホームページや主要駅の掲示に関しては、英語及び中国語等多言語による情報提供を行っています。

## (6) 大関駅パーク&ライドのエリア拡大



パーク&ライドとは、最寄り駅までクルマで行って駅の駐車場に駐車、えちぜん鉄道に乗換えて市街地まで移動する手段で、当社では21駅（全44駅）で設けています。大関駅は以前より8台分のスペースはありましたが、更にエリアを拡大し利便性の向上を図りました。

## (7) 職場体験



中学生が事業所の職場で働くことを通じて、職業や仕事の実際について体験する学習活動を毎年、受け入れています。

令和元年度は沿線中学校から3校受け入れました。

## (8) 列車運行状況の提供



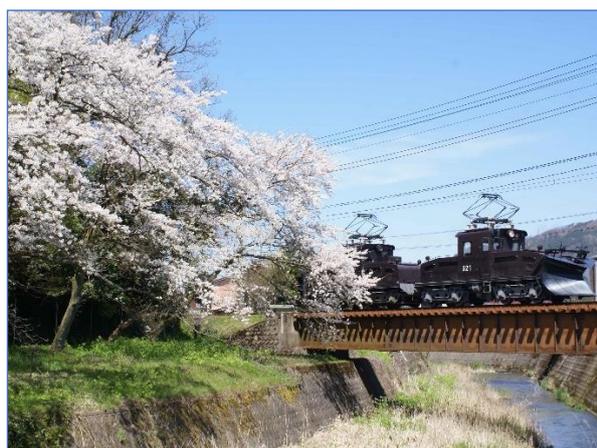
【ネットワーク音声カメラ】



毎朝ホームページにおいて、午前6時・7時の2回、列車運行状況を提供しています。列車運行状況の情報はこのほかに、「列車に運休が発生した場合」「複数列車に10分以上の遅れが発生した場合」において、適時、列車運行状況を更新しています。

同時に、運転指令室からは、ネットワーク音声カメラにより、お客様にご案内する体制に努めています。

## (9) 桜とラッセル、2ショット撮影会



勝山永平寺線永平寺口駅周辺で4月13日に「えち鉄521プロジェクト桜とラッセルを撮ろう」を開催いたしました。テキ521-522号は昭和24年製造ですが、除雪作業においては現役で先陣を切って活躍しています。

青空に恵まれたこの日、永平寺口駅と永平寺川桥梁の間を3往復し、満開の桜と共演する場면을写真に収めようと、多くの鉄道ファンや家族連れで賑わいました。

## (10) お客様相談室

当社では、お客様相談室を設けています。時刻や運賃、お乗り換え等に関するご案内のほか、お客様からのご意見・ご要望をうけたまわる窓口です。

お客様相談室	
受付時間	通年、午前8時から午後7時
電話番号	0120-840-508
FAX 番号	0776-52-8855

メールでのお問い合わせ・ご意見・ご要望につきましては

「えちぜん鉄道ホームページ」

<http://www.echizen-tetudo.co.jp/>

の、お問い合わせ（メール）から、ご利用いただきますようお願いいたします。





えちぜん鉄道 2020年安全報告書

2020年7月